

平成31年度ごみゼロやまがた県民運動産業部会展開方針参考資料

① 食品ロスの削減（食べ切り運動） H28 H29 H30

- ・食品ロスがなくなればごみも減量できます。
- ・食べられる量だけ注文し、宴会では料理を食べる時間を作りましょう。

<食べ残し量の割合>

- ・食堂・レストラン：3.6%
- ・結婚披露宴：12.2%
- ・宴会：14.2%

出典：食品ロス統計調査・外食調査
(平成27年度 農林水産省)

- ※ 国連持続可能な開発目標(SDGs)にて、2030年までに小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たり食品廃棄物を半減。
- ※ 第4次循環型社会形成推進基本計画(2018.6策定)において、2030年度目標として家庭系食品ロス量を2000年度(433万t)の半減。(参考 2015年度：289万t)

② 紙ごみ削減・リサイクル運動 H28 H29 H30

- ・ペーパーレス化の推進や両面使用などにより用紙の削減を図りましょう。
- ・裏面利用を心がけ、使用済み封筒も内部連絡などに利用しましょう。
- ・シュレッダーする紙や雑がみもキッチンと分別し、リサイクルに回しましょう。



<オフィス発生古紙の回収率>

- ・O A 用 紙：77.0%
- ・雑 誌：92.9%
- ・新 聞：94.7%
- ・段 ボ ー ル：98.8%
- ・機 密 文 書：73.1%
- ・シュレッダー紙：59.1%
- ・オフィス雑がみ：44.2%

出典：平成28年度オフィス発生古紙実態調査 ((公財)古紙再生促進センター)

③ 環境にやさしい製品の優先購入運動 H28 H29 H30

- ・原料に循環資源を利用した山形県リサイクル認定製品や環境にやさしいエコマーク商品などを優先して購入しましょう。

④ 使い捨て商品の使用削減運動

- ・マイボトル、マイカップ、マイ箸を利用して、ペットボトルや割り箸などのごみを減らしましょう。

⑤ ごみ分別徹底運動

- ・資源になるものまで、ごみにしていませんか。
- ・ごみ処理はお金がかかりますが、資源になればその分経費も減らせます。
- ・分別ボックスを利用するなど、分別を徹底しましょう。